

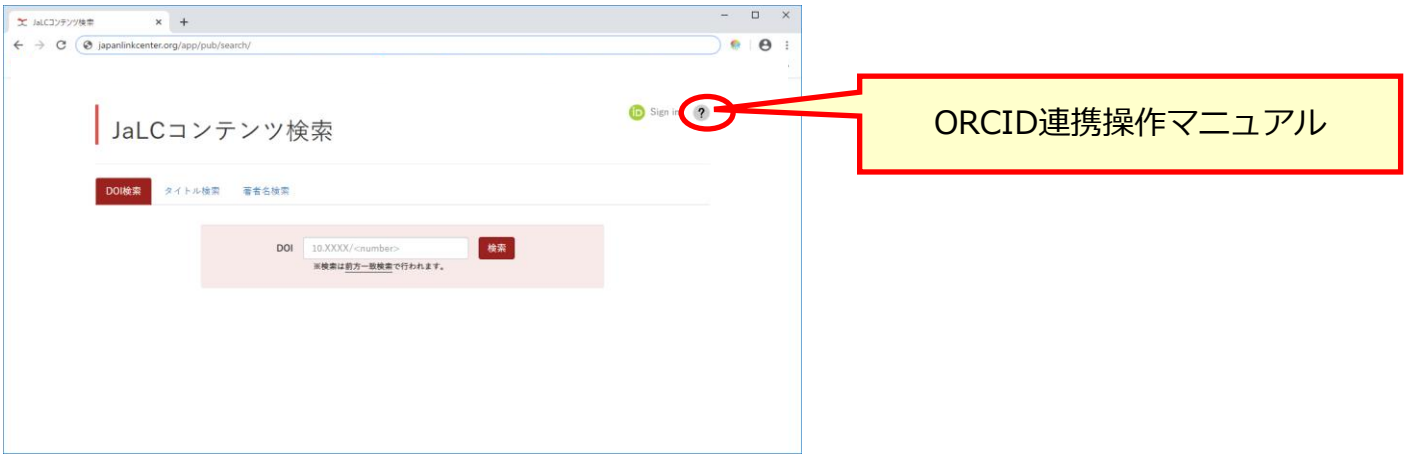
Release Notes

#	改修日	項目	内容
30	2024/4/24	情報登録機能	登録時のDOIやURLなどのチェック処理を改善しました。
29	2024/3/27	情報登録機能	<p>(1)JaLCに登録できる研究データのメタデータを拡充しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アクセス権」「リポジトリ情報」を追加 ・助成情報に「プロジェクト名」「プログラムID」「プログラム名」を追加 <p>*内閣府の「公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方」における「メタデータの共通項目」(https://www8.cao.go.jp/cstp/common_metadata_elements.pdf)の最新版(2023年3月31日時点)に対応。</p>
28	2024/3/27	情報提供機能	<p>(1)JaLCコンテンツ検索の詳細情報で提供するメタデータを拡充しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細情報の全般に「所属機関にRORアイコン」「アクセス権/公開予定日」「リポジトリ名」を追加 ・詳細情報の助成情報に「助成機関名」「助成機関ID」「助成機関IDタイプ」「助成番号グループ」「プログラムID」「プログラム名」「プロジェクト名」「助成番号」を追加 ・詳細情報のJSONに上記「全般」「助成情報」の情報を追加 <p>(2)JaLCコンテンツ検索のダウンロードについて、「TSV形式(標準)」「TSV形式(詳細)」「JSON形式」で提供するメタデータを拡充しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TSV形式についての詳細は以下リンクを参照 https://japanlinkcenter.org/app/static/help/pdf/search_download_format_tsv.pdf ・JSON形式についての詳細は以下リンクを参照 https://japanlinkcenter.org/app/static/help/pdf/search_download_format_json.pdf <p>(3)REST APIのDOIメタデータの取得について提供するメタデータを拡充しました。</p> <p>*現行のURL「https://api.japanlinkcenter.org/does/」ではなく、「https://api.japanlinkcenter.org/v2/does/」を指定することで取得可能。</p> <p>研究データについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アクセス権」「リポジトリ情報」を追加 ・助成情報に「プロジェクト名」「プログラムID」「プログラム名」を追加 ・寄与者情報の「所属機関」を廃止して「所属機関一覧」を追加 <p>全コンテンツについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成情報に「助成番号グループ」「助成機関ID」「助成機関IDタイプ」を追加 ・所属機関の「所属機関順序」「所属機関ID」「所属機関IDタイプ」「所属機関IDスキームURI」を追加 <p>(4)OAI-PMH情報提供機能(正会員様向け機能)について、メタデータ形式に「DC_JaLC_v2」を追加し、提供するメタデータを拡充しました。</p> <p>メタデータ形式「DC_JaLC」からの主な変更内容</p> <p>研究データについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アクセス権」「リポジトリ情報」を追加 ・助成情報に「プロジェクト名」「プログラムID」「プログラム名」を追加 ・寄与者情報の「所属機関」を廃止して「所属機関一覧」を追加 <p>全コンテンツについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・著者情報の「所属機関」を廃止して「所属機関一覧」を追加 ・助成情報の「助成機関ID」の繰返を「0-1」から「0-N」に変更 ・助成情報の「助成機関」直下の「助成番号(grant番号、ファンド番号)」を廃止して「助成番号グループ」を追加 <p>詳細についてはダッシュボードの左メニューのOAI-PMHマニュアルを参照。</p> <p>※DC_JaLC_v2用の全データの作成期間としては、リリース日から13営業日(2週間と2日)程度の期間を想定。実際のサービス提供開始は全データ作成完了後となります。</p> <p>(5) OAI-PMHの時刻パース処理の改修しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OAI-PMHの「ListIdentifiers」「ListRecords」でfrom/untilに<yyyy-mm-ddThh:mm:ssZ>で同一秒を指定した場合にデータが返却されない不具合を解消
27	2024/3/27	データ送付機能	<p>(1)JaLCからDataCiteへのメタデータ登録処理を拡充しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成番号の付随情報として「プロジェクト名」を追加 <p>(2)Crossrefへの引用情報登録処理を拡充しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Crossref DOIを登録する全ての会員が登録した引用情報のCrossrefへの登録を開始 <p>(3)JaLCからCrossrefへのメタデータ登録処理について拡充・改善しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・著者情報の機関IDおよび所属機関IDタイプを連携 ・助成情報の助成機関IDタイプがFundRefでなくても助成情報を連携 ・著者の所属機関が複数登録されている場合に、全ての所属機関をCrossrefに連携 ・登録する所属機関名についての選択ロジックを改善
26	2023/5/31	セキュリティ強化	<p>(1)APIへのアカウントロック機能導入</p> <p>JaLCシステムにおいて、これまで、会員ページへのログインに対してのみアカウントロックを行っていましたが、今回の改修で、DOI登録・照会APIの認証においてもアカウントロック機能を導入しました。</p> <p>(2) APIでのユーザID・パスワード等指定方法の変更</p> <p>DOI登録・照会APIでのユーザID・パスワード指定方法について、URLパラメータ(クエリストリング)で指定する方法を廃止し、HTTP リクエストメッセージボディで指定する方法のみとしました。</p> <p>同時に、GETメソッドを廃止し、POSTメソッドでのリクエスト受付のみとしました。</p> <p>(3)その他のセキュリティ対応</p> <p>脆弱性診断結果に基づくセキュリティ強化対応を行いました。</p>

25	2023/1/25	情報登録	<p>(1)XMLファイルを使用した登録時のエラーメッセージ改善 ・登録時のエラーについて、「*」「+」「#」などのエラーコードのみ返すケースがありましたが、エラーメッセージ (errmsg) も返すように改善しました。</p> <p>(2)WEB画面での個別情報登録・変更における処理の改善 ・各コンテンツのURLやメタデータの変更を行う場合に、デポジットフラグを [デポジット済み]から[未デポジット]に併せて更新する必要がありましたが、この度、必要なデポジットフラグを自動更新して対象RAへの再デポジット処理等を行うように改修し、会員様ご自身のデポジットフラグの変更は不要になりました。 ・実際には変更できないにも関わらず、画面上では変更できるように見えていたジャーナルアーティクルのメタデータ項目 (資料IDタイプ、資料IDコード、ISSNタイプ、ジャーナル名、ジャーナル名記述言語、コンテンツ出版者情報) について、変更できない状態にしました。</p> <p>(3)早期公開コンテンツに関わる登録処理の改善 下記の条件のものをエラーとするように改善しました。 ・早期公開コンテンツとして登録されているDOIを本公開ではなく通常公開で再登録する ・通常公開または本公開コンテンツとして登録されているDOIを早期公開で再登録する</p>
24	2022/7/27	情報提供	<p>DOIコンテンツ検索でJSON形式のデータをレスポンスする場合に、下記文字コードをエスケープするようにしました。 クォーテーションマーク (u0022「”」) バックスラッシュ (u005c「¥」) 制御文字 (u0000からu001F)</p> <p>詳細は、下記資料をご参照ください。 別紙5 DOI コンテンツ検索でのレスポンス(Citeproc JSON 形式) https://japanlinkcenter.org/tech/top/pdf/JaLC_tech_interface_attachment5.pdf</p>
23	2022/6/29	情報登録	<p>「一括DOIメタデータ情報登録」画面のXMLファイルによる一括登録において、画面で選択した「登録情報の種別」とアップロードしたXMLファイルで指定されているコンテンツ区分 (content_classification) が一致しない場合の仕様を変更しました。</p> <p>【変更前】「登録情報の種別」の設定を優先して登録処理を継続 【変更後】登録エラー (登録情報の種別とXMLファイルのコンテンツ区分が一致しません)</p>
22	2022/5/25	その他	<p>(1)JaLC DOIの有効化のタイミング変更 JaLCシステムに登録されたDOIに関する情報は、毎日2回の定時処理により、JaLCシステムからDOI財団(DOI Foundation)のサーバに送信しておりました。これを変更し、毎日4回の定時処理実行といたしました。これにより、JaLCシステムに登録されたDOIが、今までよりも早く有効化されるようになりました。</p> <p>(2)ダッシュボードからダウンロードできるDOI解決ログを24ヵ月分に変更 これまで、ダッシュボード (会員向け機能) からダウンロードできるDOI解決ログは最大12ヵ月分でした。これを変更し、最大24ヵ月分のDOI解決ログがダウンロードできるようになりました。</p>
21	2022/5/25	情報提供	<p>OAI-PMH情報提供機能 (正会員様向け機能) において、ジャーナルアーティクルの「旧形式: JN」を廃止しました。廃止後の仕様は下記となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・set情報区分にJNを指定したリクエストはエラーになります ・set情報区分に指定がない場合は、JAが指定されたものとして処理されます <p>詳細は、ダッシュボードのお知らせ「5/25 JaLCリリース完了のお知らせ」の添付資料をご参照ください。</p>
20	2022/2/28	情報提供	<p>(1)JaLCコンテンツ検索の機能を拡充しました。</p> <p><主な機能追加></p> <ul style="list-style-type: none"> ・検索条件に指定できる項目を拡充しました。 ・抄録を含め、検索結果として表示されるメタデータ項目を追加しました。 ・フィルターを使用して、検索結果を絞り込めるようになりました。 ・検索結果を発行年等によってソートできるようになりました。 ・検索結果を複数のファイル形式で一括ダウンロードできるようになりました。 ・抄録の公開 (提供) ・利用に伴い、利用規約への同意を求める機能を実装しました。 <p>操作方法は、JaLCコンテンツ検索画面のオンラインヘルプ「JaLCコンテンツ検索のマニュアル」をご参照ください。 JaLCコンテンツ検索画面: https://japanlinkcenter.org/app/pub/search/</p> 

			<p>(2)OAI-PMH情報提供機能（正会員様向け機能）において、ジャーナルアーティクル（set情報区分：JA）の抄録データに「抄録ライセンスフラグ」属性を追加しました。「抄録ライセンスフラグ」は、第三者による抄録の自由な利用に対する許諾有無を示します。</p> <p>詳細は、ダッシュボードのお知らせ「2/28 JaLCリリース完了のお知らせ」の添付資料をご参照ください。</p> <p>(3)書誌情報XML_Doi名検索機能（正会員様向け機能）において、抄録データに「抄録ライセンスフラグ」属性を追加しました。「抄録ライセンスフラグ」は、第三者による抄録の自由な利用に対する許諾有無を示します。</p> <p>スキーマの詳細については、以下のドキュメントをご参照ください。 別紙2 コンテンツ検索系API リクエスト・レスポンス https://japanlinkcenter.org/top/doc/JaLC_tech_interface_attachment2.pdf</p>																																				
19	2022/1/26	情報登録	<p>JaLCに登録できるメタデータを拡充しました。</p> <p>(1)所属機関IDを登録できるようになりました。 (2)助成情報の登録方法が変わりました。 (3)研究データを中心に、登録できる各種属性値が増えました。</p> <p>詳細は、下記リリース内容説明資料をご参照ください。 https://japanlinkcenter.org/top/doc/ReleaseNotes_20220126_suppl.pdf</p>																																				
18	2022/1/26	データ送付	<p>JaLCからDataCiteへのメタデータ登録処理を拡充しました。</p> <p>(1)作成者、寄与者の所属機関情報として、下記属性を登録します。 affiliationIdentifier affiliationIdentifierScheme schemeURI (2)登録する作成者、寄与者の研究者IDとして、ORCID以外も登録します。 (3)作成者、寄与者の名前について、言語属性、type (Personal/Organizational) も登録します。 (4)出版者の言語属性も登録します。 (5)登録する助成機関IDタイプを拡充します。 (6)その他、登録する統制語（関連するコンテンツタイプ、関係性、リソースタイプ、日付の種類）を拡充します。</p> <p>詳細は、下記リリース内容説明資料をご参照ください。 https://japanlinkcenter.org/top/doc/ReleaseNotes_20220126_suppl.pdf</p>																																				
17	2022/1/26	その他	<p>下記の対応を実施しました。</p> <p>(1)連続したスラッシュ"/"を含むDOI名の処理について 一部の処理で、連続したスラッシュ"/"を含むDOI名について正しく処理されないという問題を解消しました。</p> <p>(2)ブラウザについて 2022年6月16日（日本時間）にサポート終了を予定しているInternet Explorerの代わりに、Microsoft Edgeでの動作検証を行いました。</p>																																				
16	2021/12/22	情報提供	<p>利用者(もしくは外部プログラム)が、REST APIを使用してJaLCで管理されている各種データの取得を行える機能をリリースしました。</p> <p><主な機能></p> <p>(1) DOIプレフィックスリストの取得 JaLCに登録されているプレフィックスのリストを取得します。</p> <p>(2) DOIリストの取得 JaLCに登録されているプレフィックスに紐づくDOIリストを取得します。</p> <p>(3) DOIメタデータの取得 JaLCに登録されているDOIのメタデータを取得します。</p> <p>【メタデータ例】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者</td> <td>DOI登録者（サイトID）</td> </tr> <tr> <td>コンテンツ区分</td> <td>ジャーナルアーティクル、書籍、研究データ、e-learning、汎用データ</td> </tr> <tr> <td>DOI</td> <td>「10.XXXXX/*****」の形式</td> </tr> <tr> <td>URL</td> <td>「https://doi.org/10.XXXX/*****」の形式</td> </tr> <tr> <td>登録機関</td> <td>DOI登録機関：JaLC、Crossref、DataCiteのどれか</td> </tr> <tr> <td>プレフィックス</td> <td>DOIプレフィックス</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>出版社名、出版社の所在地</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td>タイトル、サブタイトル</td> </tr> <tr> <td>著者、寄与者</td> <td>姓名、所属機関、研究者ID</td> </tr> <tr> <td>年月日</td> <td>発行年月日</td> </tr> <tr> <td>版</td> <td>バージョン、フォーマット</td> </tr> <tr> <td>関連情報</td> <td>関連コンテンツ、タイプ</td> </tr> <tr> <td>代替識別子</td> <td>代替識別子、タイプ</td> </tr> <tr> <td>助成機関</td> <td>助成機関名、助成機関ID、助成番号</td> </tr> <tr> <td>ジャーナル情報</td> <td>ジャーナル名、ジャーナルID、ジャーナル区分</td> </tr> <tr> <td>引用情報</td> <td>引用文献、タイトル、著者</td> </tr> <tr> <td>サブジェクト</td> <td>サブジェクト、タイプ</td> </tr> </tbody> </table>	項目	主な内容	登録者	DOI登録者（サイトID）	コンテンツ区分	ジャーナルアーティクル、書籍、研究データ、e-learning、汎用データ	DOI	「10.XXXXX/*****」の形式	URL	「https://doi.org/10.XXXX/*****」の形式	登録機関	DOI登録機関：JaLC、Crossref、DataCiteのどれか	プレフィックス	DOIプレフィックス	出版社	出版社名、出版社の所在地	タイトル	タイトル、サブタイトル	著者、寄与者	姓名、所属機関、研究者ID	年月日	発行年月日	版	バージョン、フォーマット	関連情報	関連コンテンツ、タイプ	代替識別子	代替識別子、タイプ	助成機関	助成機関名、助成機関ID、助成番号	ジャーナル情報	ジャーナル名、ジャーナルID、ジャーナル区分	引用情報	引用文献、タイトル、著者	サブジェクト	サブジェクト、タイプ
項目	主な内容																																						
登録者	DOI登録者（サイトID）																																						
コンテンツ区分	ジャーナルアーティクル、書籍、研究データ、e-learning、汎用データ																																						
DOI	「10.XXXXX/*****」の形式																																						
URL	「https://doi.org/10.XXXX/*****」の形式																																						
登録機関	DOI登録機関：JaLC、Crossref、DataCiteのどれか																																						
プレフィックス	DOIプレフィックス																																						
出版社	出版社名、出版社の所在地																																						
タイトル	タイトル、サブタイトル																																						
著者、寄与者	姓名、所属機関、研究者ID																																						
年月日	発行年月日																																						
版	バージョン、フォーマット																																						
関連情報	関連コンテンツ、タイプ																																						
代替識別子	代替識別子、タイプ																																						
助成機関	助成機関名、助成機関ID、助成番号																																						
ジャーナル情報	ジャーナル名、ジャーナルID、ジャーナル区分																																						
引用情報	引用文献、タイトル、著者																																						
サブジェクト	サブジェクト、タイプ																																						

			<table border="1"> <tr> <td>追加情報</td> <td>追加情報、タイプ</td> </tr> </table> <p>取得対象は、JaLCに登録されている以下のDOIです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JaLC DOI ・ JaLC経由で登録されたCrossref DOI ・ JaLC経由で登録されたDataCite DOI <p>本機能の詳細については、下記説明資料をご参照ください。</p> <p>https://japanlinkcenter.org/top/doc/REST_API_Functional_Description.pdf</p> <p>また、使用方法については下記オンラインマニュアルをご参照ください。</p> <p>https://api.japanlinkcenter.org/api-docs/index.html</p>	追加情報	追加情報、タイプ
追加情報	追加情報、タイプ				
15	2021/6/30	データ送付	<p>JaLCからCrossrefへのメタデータ登録処理を拡充しました。</p> <p>1. 英語以外の著者名データのCrossrefへの登録 英語以外の著者名データをCrossrefに登録可能になりました。 今回の改修で下記の優先順位でCrossrefへ著者名データを登録します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①英語データの登録があれば英語データを登録 ②英語データの登録がない場合は日本語データを登録 ③英語、日本語ともに登録がない場合は登録日時の最も古いデータを登録 <p>2. 論文番号データのCrossrefへの登録 論文番号 (article_number) をCrossrefに登録可能になりました。 Crossrefにはitem_numberタグに論文番号を登録します。</p> <p>XMLの詳細は下記資料をご参照ください</p> <p>技術資料 > データ登録手順</p> <p>ジャーナルアークティクル (アークティクル) 登録マニュアル</p> <p>書籍・報告書情報登録マニュアル</p>		
14	2021/6/30	情報提供	<p>DOIコンテンツ検索の言語コードに関する処理を修正しました。</p> <p>従来、DOIコンテンツ検索のJSON形式のレスポンスは、本文言語 (content_language) の設定によって、出力するメタデータを絞り込んでいました。そのため、下記において英語のメタデータ (タイトルや著者名) が存在しても、本文言語が「en」に設定されていない限り出力されないという現象が発生していました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DOIコンテンツ検索 ・ DOI Citation Formatter <p>今回、本文言語と同一言語のデータが存在しない場合は下記の優先順位で出力するようになりました。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①日本語(ja)の登録があれば日本語データを出力 ②日本語(ja)の登録がない場合は英語データを出力 ③日本語(ja)、英語(en)ともに登録がない場合はそれ以外の登録データを出力 <p>詳細は下記資料をご参照ください</p> <p>技術資料 > 外部インターフェース仕様</p> <p>別紙5 DOI コンテンツ検索でのレスポンス(Citeproc JSON 形式)</p>		
13	2021/6/30	情報登録	<p>Web画面による個別登録とXMLファイルによる一括登録で登録項目に差異があったため統一しました。 変更点は下記のWeb画面による個別登録になります。</p> <p>(1)アークティクル情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 項目「リンク情報」を「代替識別子情報」に変更しました。 ・ 既存の「コンテンツIDタイプ」を「代替識別子タイプ」、「コンテンツIDコード」を「代替識別子」に変更しました。 ・ 「リンク先サイト」は代替識別子タイプより自動付与としました。 <p>(2)書籍・報告書情報、汎用データ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 項目「代替識別子情報」を新設し、「代替識別子」と「代替識別子タイプ」を入力項目としました。 <p>(3)研究データ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 項目「代替識別子情報」の表示位置を最下部に移動しました。 <p>(4)e-learning情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 項目「代替識別子情報」を新設し、既存の「代替識別子」、「代替識別子タイプ」の入力項目を移動しました。 <p>詳細は下記資料をご参照ください</p> <p>技術資料 > データ登録手順</p> <p>ジャーナルアークティクル (アークティクル) 登録マニュアル</p> <p>研究データ登録マニュアル</p> <p>書籍・報告書情報登録マニュアル</p> <p>e-learning登録マニュアル</p> <p>汎用データ登録マニュアル</p>		
12	2021/4/21	情報提供	<p>正会員様向けのOAI-PMH情報提供機能において、APIキーによる認証機能を追加しました。</p> <p>これまで「利用機関情報」にIPアドレスの登録がされている端末からのみOAI-PMH機能を利用できましたが、今後「利用機関情報」に登録されている認証キーを用いリクエストすることで、どの端末からでもOAI-PMH機能を利用できるようになりました。</p> <p>使用方法については、JaLCサポート窓口(support@japanlinkcenter.org)までお問い合わせをお願いいたします。</p>		

11	2020/7/29	抄録ライセンスフラグ 設定	<p>JaLC正会員、連携機関以外の第三者による抄録データの利用可否を示す「抄録ライセンスフラグ」を設定できる機能をリリースしました。</p> <p><主な機能> 「抄録ライセンスフラグ」には「第三者使用可（allow）」と「第三者使用不可（disallow）」のいずれかの値を設定でき、指定が無い場合には「第三者使用不可（disallow）」として処理されます。</p> <p>「抄録ライセンスフラグ」の設定は、下記方法で登録・変更が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツ登録・更新のXMLファイルで、抄録の属性として設定できます。 ・JaLCシステムにログイン後、コンテンツ単位で設定できます。 ・新設する「一括抄録情報登録画面」でDOIリストを指定して、一括で変更できます。 <p>また、抄録が公開されることを望まない場合には、上記「一括抄録情報登録画面」で、DOIリストを指定して一括で抄録を削除することも可能です。</p> <p>詳細については、JaLCホームページに掲載されている以下の資料をご参照ください。 入会のご案内 > 技術資料 > データ登録手順 ・ジャーナルアーク（アーク）登録マニュアル(PDF)</p> <p>「一括抄録情報登録画面」の操作方法は、JaLCシステムにログイン後に表示される「JaLC 操作マニュアル」の「抄録情報」からもご確認できます。 参考：JaLC 操作マニュアルのURL：https://japanlinkcenter.org/app/help/html/appweb_help.html</p>
10	2020/5/27	ORCID業績登録	<p>JaLCコンテンツを、自動でORCIDに業績登録できる機能をリリースしました。</p> <p><主な機能> ・JaLCコンテンツ検索画面から研究者がORCIDにログインし、ORCID設定画面から「ORCIDに業績を自動的に連携します」を“ON”にすると、自動的に自身のORCID IDが含まれるJaLCコンテンツがORCIDに業績登録されるようになります。</p> <p>自動連携の設定方法の詳細は、JaLCコンテンツ検索画面のオンラインヘルプ「ORCID連携操作マニュアル」の「・設定」に記載されている内容をご参照ください。 参考：JaLCコンテンツ検索画面のURL：https://japanlinkcenter.org/app/pub/search/</p> 
9	2020/4/8	ORCID業績登録	<p>JaLCコンテンツを、ORCIDに簡単に登録できる機能をリリースしました。</p> <p><主な機能> ・JaLCコンテンツ検索画面から、研究者がORCIDにログインし、JaLCコンテンツ検索画面にて検索されたコンテンツを、ORCIDの自身の業績情報に登録できます。 ・また、ORCIDにログイン後のmyORCID画面から、自身のWorks（業績）を追加する時のソース（情報源）として「JaLC」も選択できるようになりました。「JaLC」を選択するとJaLCコンテンツ検索画面に遷移し、そこから研究者自身で業績情報の登録が可能となります。</p> <p>操作方法は、JaLCコンテンツ検索画面のオンラインヘルプ「ORCID連携操作マニュアル」をご参照ください。 参考：JaLCコンテンツ検索画面のURL：https://japanlinkcenter.org/app/pub/search/</p> 
8	2020/4/8	情報提供	<p>JaLCのOAI-PMH情報提供機能は、これまでジャーナルアークのみを出力対象としていましたが、JaLCにDOI登録された全てのデータ（ジャーナルアーク、書籍、研究データ、e-learning、汎用データ）を出力対象とするように、OAI-PMH情報提供機能を拡充しました。 (OAI-PMH情報提供機能は2020年3月時点では、JaLC正会員に限定された機能です。)</p>

7	2019/9/25	ダッシュボード	<p>会員向けのお知らせを備えた、ダッシュボード（注）を新規リリースします。そのため、ログイン後の画面構成が変わります。</p> <p><主な機能></p> <p>(1)お知らせ機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム管理者が登録した会員向けのお知らせをダッシュボードの画面で確認できるようになります ・お知らせに登録された添付ファイルをダウンロードすることができます <p>(2)DOI解決ログ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでJaLC事務局から送付していたDOI解決ログを、会員は画面からダウンロードできるようになります <p>詳細は、ログイン後に表示される「JaLC 操作マニュアル」をご参照ください。</p>  <p>(注) ダッシュボードは、会員のみご利用することができます。</p>
6	2019/9/25	パスワード管理	<p>JaLCシステムのセキュリティを向上させるために、パスワードルールの強化およびパスワード初期化機能を付加しました。</p> <p>詳細は、ログイン後に表示される「JaLC 操作マニュアル」をご参照ください。</p> 
5	2019/9/25	ミドルウェア	<p>ミドルウェアをアップデートすることで、JaLCシステムのセキュリティを向上させます。</p>

4	2019/5/29	データ送付	<p>DataCiteへ送付するメタデータデポジットスキーマを現行のバージョン3.1から4.1にアップデートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ creatorName(作成者)とcontributorName(寄与者)の姓名を分けて登録 ・ fundingReference(ファンド情報)を追加 ・ 日付タイプに"その他"を追加 ・ relationType記述語彙に「IsDescribedByおよびDescribes」、「HasVersionおよびIsVersionOf」、「IsRequiredByおよびRequires」を追加 ・ 関連するコンテンツとしてISBN、ISSNも指定可 ・ geolocation_point: 「緯度」、「経度」を分けて登録 ・ geolocation_box: 「南限緯度」、「西限経度」、「北限緯度」、「東限経度」を分けて登録 <p>同一アイテム(作成者・寄与者)に複数言語のデータがある場合、それらを全て送るのではなく、選択的に言語を送ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①同一アイテムに1言語のみしかない場合、そのまま送付 ②同一アイテムに複数の言語がある場合、 <ol style="list-style-type: none"> ②-1) 言語="EN"(英語)があれば、そのデータを送付 ②-2) 言語="EN"(英語)がない場合、言語="JA"(日本語)があれば、そのデータを送付 ②-3) "EN"、"JA"以外の言語、もしくは言語属性を持たない場合、登録日時が最も古いデータを送付 <p>■XMLの詳細は以下の資料をご参照ください 技術資料 > データ登録手順 ・研究データ登録マニュアル(PDF)</p> 
3	2019/5/29	データ送付	<p>JaLCからCrossrefへ送付するメタデータスキーマを現行のバージョン4.3.3から4.4.1にアップデートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係性(リレーションシップ)をデポジットするための「rel:program」を追加(ジャーナルアーク、書籍) ・ doi_dataタグのresourceタグにURL出力 ・ nameタグをdepositor_nameに変更 ・ JaLCでは、issnTypeに"issn-I"を許容していますが、Crossrefは許容していないため、"issn-I"は送付しません。 <p>■XMLの詳細は以下の資料をご参照ください。 技術資料 > データ登録手順 ・ジャーナルアーク(アーク)登録マニュアル(PDF) ・書籍・報告書情報登録マニュアル(PDF)</p> 
2	2019/5/29	情報登録	<p>JaLCシステム画面のメニュー項目を変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理用で会員には不要なメニューを削除します。 ・画面名を操作内容に沿ったものに変更します。
1	2019/5/29	情報提供	<p>JaLCコンテンツの検索画面を新規リリースします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員、非会員を問わず一般の方が利用いただける検索画面を公開します。 検索画面から、タイトル、著者(作成者名)、DOIを指定してコンテンツを検索できます。 <p>■使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ブラウザから以下のURLを入力して使用する。 https://japanlinkcenter.org/app/pub/search/ ② JaLCホームページ上部の[HOME]メニューリストから[JaLCコンテンツ検索]を選択して使用する。 